

【校訓】協心 【教育目標】 ころをひらき みをひらく
ひろく考える子ども みんなにやさしくできる子ども 心と体をきたえる子ども



やまなみ

太田東小学校学校報
令和6年度 No.37
2024.11.12



マラソン大会の応援ありがとうございました！

8日のマラソン大会は、お天気が心配されましたが、おかげさまで無事に行うことができました。立冬を迎えた気温7℃の中でも、大きなケガもなく、そして参加者全員がリタイアすることなく、ゴールすることができました。おめでとうございます！精いっぱいの子もたちの顔を見て、こちらにも元気になりました。

登校時に何人かの子どもたちに聞いたところ、「走るの苦手」「マラソン苦手」という回答があったのですが、それでも参加したところが素晴らしいと思います。子どもたちのお友達への応援も素晴らしかったです。おうちの方には着替え等の準備をしていただきありがとうございました。「心と体をきたえる子」「みんなにやさしくできる子」を感じたマラソン大会でした。

<令和6年度150周年記念マラソン大会優勝者>



あたたかくて、おいしくて→しあわせな時間でした！

体をせいいっぱい動かした後は、「なべっこ」の時間でした。今年はお天気の関係から、体育館での豚汁鍋作りでしたが、なかよしグループの6年生、5年生を中心にどのグループも協力して作ることができました。「おいしい」は、どんな人でも幸せを感じられる大事な要素だと思います。今回は、「自分たちで作った」というところもおいしさに加わったのではないのでしょうか。後期始業式に子どもたちをお願いしたこと《「ころのさんすう」（“たす”けあう、“ひき”うける、声を“かけ”あう、相手をいた“わる”）で心の矢印を自分以外にも向けてほしい》があちこちで見られた、こちらにもとてもいい時間となりました。

